

電子オルガンコース							
1 年次		2 年次					
前期	後期	前期			後期		
		専門職	総合楽器店	一般職	専門職	総合楽器店	一般職
電子オルガンⅠ	電子オルガンⅡ	電子オルガンⅢ	電子オルガンⅢ	電子オルガンⅢ	電子オルガンⅣ	電子オルガンⅣ	電子オルガンⅣ
電子オルガンキャリア実践Ⅰ	電子オルガンキャリア実践Ⅱ	電子オルガンキャリア実践Ⅲ	電子オルガンキャリア実践Ⅲ	電子オルガンキャリア実践Ⅲ	電子オルガンキャリア実践Ⅳ	電子オルガンキャリア実践Ⅳ	電子オルガンキャリア実践Ⅳ
電子オルガン応用実践Ⅰ	電子オルガン応用実践Ⅱ	電子オルガン応用実践Ⅲ	電子オルガン応用実践Ⅲ	電子オルガン応用実践Ⅲ	電子オルガン応用実践Ⅳ	電子オルガン応用実践Ⅳ	電子オルガン応用実践Ⅳ
			P・Orアンサンプル				
		音楽指導研究	音楽指導研究				
					鍵盤楽器研究	鍵盤楽器研究	鍵盤楽器研究
ヴォーカルⅠ	ヴォーカルⅡ	ヴォーカルⅢ	ヴォーカルⅢ	ヴォーカルⅢ	ヴォーカルⅣ	ヴォーカルⅣ	ヴォーカルⅣ
ソルフェージュⅠ	ソルフェージュⅡ	ソルフェージュⅢ	ソルフェージュⅢ	ソルフェージュⅢ	ソルフェージュⅣ	ソルフェージュⅣ	ソルフェージュⅣ
音楽史Ⅰ	音楽史Ⅱ					ポピュラー音楽史	
			卒業研究Ⅰ			卒業研究Ⅱ	
音楽総合特講Ⅰ	音楽総合特講Ⅱ	音楽総合特講Ⅲ	音楽総合特講Ⅲ	音楽総合特講Ⅲ			
ピアノ演習Ⅰ	ピアノ演習Ⅱ		ピアノ演習Ⅲ			ピアノ演習Ⅳ	
和声法Ⅰ	和声法Ⅱ		和声法Ⅲ			和声法Ⅳ	
吹奏楽Ⅰ	吹奏楽Ⅱ		吹奏楽Ⅲ			吹奏楽Ⅳ	
			ジャズ演習				
			楽器店実習				
音楽理論Ⅰ	音楽理論Ⅱ					特別支援教育	
音楽心理学						社会福祉	
発達心理学							
子どもの保健							
教育原理							
	音楽療法演習		音楽療法・臨床			音楽療法・技法	
	音楽療法・基礎		臨床における即興技法Ⅰ			臨床における即興技法Ⅱ	
						臨床実習(事前・事後指導を含む)	
音楽療法実践Ⅰ	音楽療法実践Ⅱ		音楽療法実践Ⅲ			音楽療法実践Ⅳ	
			作譜Ⅰ			作譜Ⅱ	
			和太鼓Ⅰ			和太鼓Ⅱ	
	スポーツレクリエーションⅠ		スポーツレクリエーションⅡ			スポーツレクリエーションⅢ	
教養科目:必修科目10単位							

必修科目(1年次)

必修科目(2年次)

MT資格必修科目

選択科目

CP	DP
<p>①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。</p> <p>②音楽を通して人間的な成長と専門的な知識と技術を学ぶための基礎教育と専門教育を実施する。</p> <p>③地域社会の音楽文化の向上に貢献し、地域で求められる活動を学び推進させるために充実した学外演奏や学外ボランティア活動、実習を実施する。</p> <p>④各コース担当者は授業時間内外で学生との対話に努め、能力に応じた指導を行い、個々の成長を支援する。</p> <p>⑤学生は自ら専攻するコース以外でも選択可能な他コースの授業を受講することができ、広い知識を身につけることができる。</p> <p>⑥音楽関係、心理関係の資格取得を支援する教育を実施する。</p>	<p>①音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。</p> <p>②音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝えることができる。</p> <p>③音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。</p> <p>④常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人と関わり、地域との連携、音楽文化の向上に向けた社会貢献を推進していくことができる。</p>